

ピアノ アドバイザー



阿久澤 政行

宇都宮市出身。宇都宮短期大学附属高等学校音楽科を経て、宇都宮短期大学音楽科ピアノ演奏専攻コース卒業、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業、及び同大学院修了。クロイツァー賞受賞及び受賞者記念演奏会他、各新人演奏会出演。国際芸術協会新人オーディション最優秀新人賞受賞。

平成 23 年度文化庁海外研修制度研修員としてハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。

第3回 A.サリエリ国際コンクール(伊)ピアノ部門第1位ならびに総合グランプリ“サリエリプライズ”受賞。第7回モーツァルト国際コンクール(伊)第2位。ハンガリー国内をはじめ、ヨーロッパでの多数の演奏会に出演。

活躍が顕著であった市民に贈られる宇都宮市民賞、また宇都宮市愉快市民として表彰。ワグナーナンドール奨学生選出。2020年、とちぎ未来大使(一欧州音楽文化交流大使)任命。

マロニエールクラシックフェスティバルオーケストラ(MCF)第1回コンサートにて、弾き振りによる協奏曲を披露。

NHK交響楽団コンサートマスター篠崎史紀氏率いる「まるとN響の仲間たち」にて共演。

女性合唱団『コール・キルシェ』指導・指揮者として第72回栃木県芸術祭最高位の大賞を受賞。

宇都宮短期大学創立50周年記念にて宇都宮短期大学管弦楽団を指揮。

ピアノを故田渕進、遠藤裕子、高坂朋聖、E.ヤンドー、K.ゲキチ、I.ラントシュ、S.ファルバイ各氏に師事。作曲を故藤田正典、山田栄二、指揮を北原幸男、アンサンブルをK.ベルケシュ各氏に師事。

現在、宇都宮短期大学音楽科専任講師・同附属高等学校音楽科講師、ミュージックアカデミー東京講師。ミヤラジFM「阿久澤政行の美味しいクラシック」メインパーソナリティ。

個性豊かな表現を求めて

1. はじめに

大きな拍手の音に迎えられ、大勢の聴衆の前でピアノ独奏をする貴方…
オーケストラとともにピアノ協奏曲を演奏する貴方…
アンサンブルでピアノを奏する貴方、伴奏をする貴方…
皆さんの憧れの舞台は、どのような演奏形態ですか？

ピアノは様々な演奏形態に対応した演奏法が求められます。では、どのような事に気をつければ良いのでしょうか。一緒に考えてみましょう。

2. ピアノの「個性」と貴方の「個性」

演奏会で使用するピアノは多くの場合、個人所有楽器では無く、会場が所有するピアノではないでしょうか？皆さんに「個性」があるように、ピアノにも「楽器の個性」があります。鍵盤やペダルの重さ、各ピアノ製造会社による音色へのこだわりも楽器自体の「個性」です。

ピアノの「個性」を理解し、貴方の「個性」と融合することにより、演奏の楽しみ方も一層深まります。

また、ピアノ独奏と比べ、アンサンブルでは様々な注意点が 필요합니다。アンサンブルによる演奏形態の場合、ピアノだけではなく他の楽器の「個性」も理解し、対応しなければなりません。常に全体を意識した音のバランスに耳を傾ける一方、各楽器の演奏者との呼吸の掛け合いも大切です。



イタリア(ヴェローナ市)での演奏会



宇都宮短期大学でのピアノ独奏

3. コンサートホールの「個性」

コンサートホールにも「響きの個性」が存在します。正し、楽器の個性とは異なり、聴衆の数や演奏形態によって響きが変化します。また、ピアノ独奏の場合、舞台上のどの位置にピアノを配置するかも大切な観点です。数センチメートル移動しただけでも、音響バランスは大きく変化します。

ピアノの「個性」を知るとともに、ホールの「個性」を学ぶことも大切です。ホールの特徴を知るためには、様々なコンサートホールを訪れ、実際に体感する必要があります。ホール全体の形状や舞台・客席の設計、ホールの匂いまでもが「個性」として学ぶことができます。



ハンガリー(ブダペスト市)での弾き振り



ハンガリーでのリサイタル
(とちぎ未来大使として)



世界遺産とともに
(ハンガリー留学の思い出)

4. まとめ

宇都宮短期大学須賀友正記念ホールは、海外アーティストからも称賛される「響きの個性」が表現できる最高のコンサートホールです。私はこのコンサートホールから多くの学びを得ました。コンサートホールで演奏する時には、是非皆さんの「個性」をホール全体に表現してみてください。

音を奏でる奏者としての楽しさと、演奏を聴く聴衆としての楽しみ、それぞれコンサートホールで体感できます。



宇都宮短期大学管弦楽団との共演(指揮)



ラジオパーソナリティとして(ミヤラジ)



MCF オーケストラとの共演(指揮)



3台ピアノによるピアノシンフォニー